

## 第28回 36/600クラス選手権大会参戦記

レースは台風17号が接近する中で行われました。雨模様・強風の中、レースの準備、運営に当たられた皆様には本当に感謝しております。ありがとうございました。

初日は東からの風3～6mでコースレイアウト的にも良かったのですが、風速の変化が大きくリグの選択に迷い、選択を誤った時は大きく順位を下げました。2日目は西風で初日以上に風速が上がり、ほとんどの艇がDセールでレースをすることになりました。結果2日間で計17レースが実施されました。2日間、強風の割にはインシデントも少なくプロテスト委員会も出番はありませんでした。

勝因としては、私自身RCヨット歴3年目で初の全国選手権大会への参戦で独特なレースの雰囲気にも飲まれながらも中部支部からご一緒させていただいた矢田様のおかげで何とか平静を保てた事、強風に対する艇の性能（他の艇がバウチンする中、一度のバウチンせずに走り切った）、スタートの出来、マーク回航、コース取り、カバーなど全てが上手く噛み合った賜物だと思っています。

最後に、艇の制作に携わっていただいた石川様、池島様、宗助様、橋本様、ありがとうございました。特に石川様にはレースにも誘っていただき本当に感謝しております。初の選手権大会は非常に思い出深いものになりました。また、運営に携わっていただいた西日本支部の皆様、池田会長、兵藤競技部長、お陰様で楽しくレースが出来ました事深謝申し上げます。

J M Y S 中部支部 山脇修